

# 特 用 林 産

### 3 1 管内別薪生産量

単位：束

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士東部
平成26年	71,685	59,625	—	1,800	10,260
平成27年	86,265	66,150	—	900	19,215
平成28年	110,025	84,060	—	—	25,965
平成29年	100,755	89,505	—	—	11,250
平成30年	100,575	89,325	—	—	11,250

(参考) 1 m<sup>3</sup>=45 束

### 3 2 管内別木炭生産量

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成26年	7	1	1	1	4
平成27年	6	1	1	1	4
平成28年	8	1	2	1	4
平成29年	8	1	2	1	4
平成30年	8	1	2	1	4

### 3 4 特用林産物生産量

単位：t

年次 管内	くり	生しい たけ	乾しい たけ	ひらたけ	なめこ	まいたけ	えりんぎ	わさび	たけのこ	木炭
	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
平成26年	17.3	158.0	4.1	51.6	48.6	19.6	66.8	4.5	60.6	6.6
平成27年	20.8	134.5	3.1	31.2	48.7	19.7	22.4	4.5	27.8	6.2
平成28年	17.0	156.8	3.4	27.4	46.1	21.0	20.4	3.8	52.0	7.7
平成29年	14.5	176.4	3.2	27.2	43.8	16.4	20.0	3.9	22.5	7.0
平成30年	8.2	159.9	2.6	21.5	37.4	14.1	20.0	3.8	37.9	6.8
(30年次内訳)										
中北	4.7	112.8	0.3	0.4	0.4	—	—	—	—	0.6
峡東	—	26.7	—	—	—	11.8	—	0.8	—	1.5
峡南	3.5	16.9	1.9	20.1	36.8	0.5	20.0	—	37.6	0.9
富士・東部	—	3.5	0.3	1.0	0.3	1.8	—	3.0	0.3	3.8

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

### 35 管内別しいたけ生産量

#### (1) 生しいたけ

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成26年	158.0	87.1	38.9	13.0	19.0
平成27年	134.5	84.4	27.2	10.6	12.4
平成28年	156.8	110.3	25.7	9.2	11.5
平成29年	176.5	124.9	27.6	18.1	5.9
平成30年	159.9	112.8	26.7	16.9	3.5

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

#### (2) 乾しいたけ

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成26年	4.1	0.3	—	3.0	0.7
平成27年	3.1	0.3	—	2.3	0.5
平成28年	3.4	0.3	—	2.5	0.6
平成29年	3.2	0.4	—	2.2	0.4
平成30年	2.6	0.3	—	1.9	0.3

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。